

Option – J0489

EXIT IN PLAITED HU1800

取扱説明書

はじめに	2
ご注意.....	2
ご注意.....	2
取扱説明書について	2
おねがい	2
安全にお使いいただくために	3
マーク表示について	3
本オプションの設置について	5
設置場所について.....	5
各部名称とはたらきについて	6
全体	6
EXIT IN PLAITED HU1800	7
操作パネル.....	9
メディアについて.....	10
使用可能メディアサイズ	10
メディアをセットする	11
メディアルート	13
印刷する	14
自動運転.....	14
日常のお手入れ	14
故障?と思う前に.....	14
メディアがきれいに畳めない	14
仕様.....	15

はじめに

この度は、カラーインクジェットプリンターML Tiger - 1800B シリーズ専用オプション「EXIT IN PLAITED HU1800」をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

EXIT IN PLAITED HU1800 は、プリンター本体から繰り出されるメディアを折り畳むための ML Tiger - 1800B 専用オプションです。

従来どおり、ロール状に巻き取ることも可能です。

ご注意

ご注意

株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。

また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。

一例として、本製品を使用したメディア等の損失や、作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。

本装置を使用したことによる金銭上の損害および逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

取扱説明書について

- 本書は、「EXIT IN PLAITED HU1800」（以後本オプションと称します）の操作やメンテナンスなどの取り扱いについて説明いたします。
- 本書をお読みになり、十分理解してからお使いください。また、本書をいつも手元に置いてお使いください。
- 本書は、本オプションをお使いになる担当者のお手元に確実に届くようお取りはからいください。
-
- 取扱説明書の最新版は、弊社ホームページからもダウンロードできます。

おねがい

- この取扱説明書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- この取扱説明書は、改良のため予告なく変更する場合があります。

本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

© 株式会社ミマキエンジニアリング
All Rights Reserved. Copyright

安全にお使いいただくために

マーク表示について

本書では、マーク表示により操作上の注意内容を説明しています。注意内容により表示するマークは異なります。各マーク表示の持つ意味をご理解し、本装置を安全に正しくお使いください。

マーク表示の例

内容		
	警告	この指示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷のおそれがある内容を示しています。必ずよくお読みになり、正しくお使いください。
	注意	この指示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷または中程度の負傷のおそれがある内容を示しています。
	一般警告	注意しなければならない事項を示しています。具体的な注意事項は ▲ の中に描かれます。
	一般強制指示	実行しなければならない事項を示しています。具体的な指示内容は ● の中に描かれます。
	一般禁止	してはいけない事項を示しています。具体的な禁止内容は ⊘ の中に描かれます。
	重要	本機をお使いいただく上で、知っておいていただきたい内容が書かれています。操作の参考にしてください。
	ヒント	知っておくと便利なことが書かれています。操作の参考にしてください。
	参照情報	関連する内容の参照ページを示しています。文字をクリックすると該当ページが表示されます。

使用上の警告

警告



- 同梱されている電源ケーブルは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重い物をのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源ケーブルが破損し、火災・感電の原因になります。
- 湿気の多い場所での使用は避けてください。また、本機に水をかけないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常事態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに、電源スイッチを Off にして、その後必ずプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、販売店または弊社営業所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対に行わないでください。
- 本機の分解・改造は、絶対にしないでください。感電や故障の原因になります。
- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。
- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源ケーブルが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られるときはサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っばらないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 表示された電源周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 危険な可動部に、指や体の他の部分を近づけないでください。
- 万一、金属、水、液体などの異物が本機内部に入ったときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、サービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- 本機の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- 本機の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。

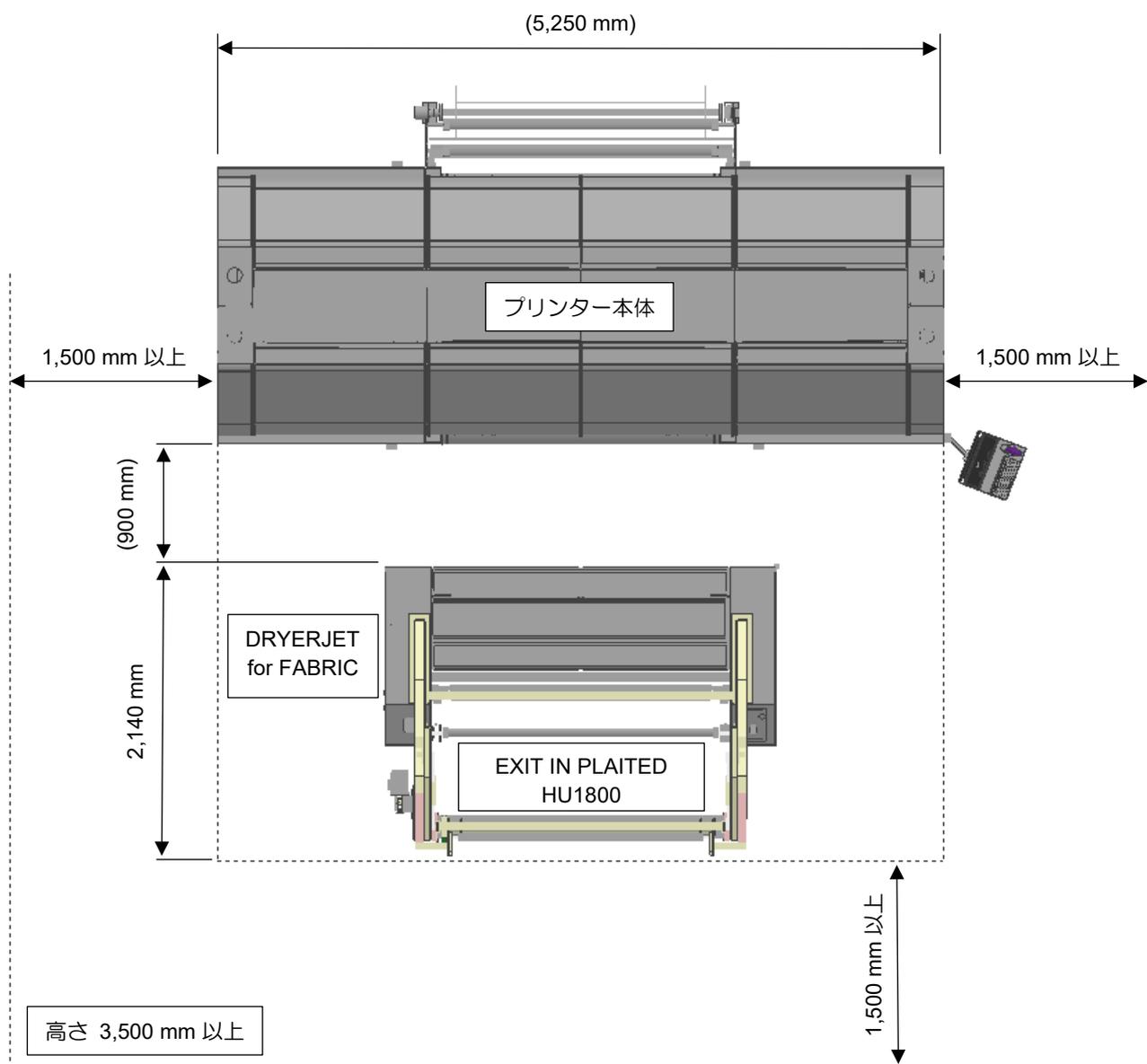
本オプションの設置について

設置場所について

本オプションは ML Tiger - 1800B シリーズ (以後プリンター本体と称します)で、プリンター本体から繰り出されるメディアを折り畳むための Tiger 専用オプションキットです。

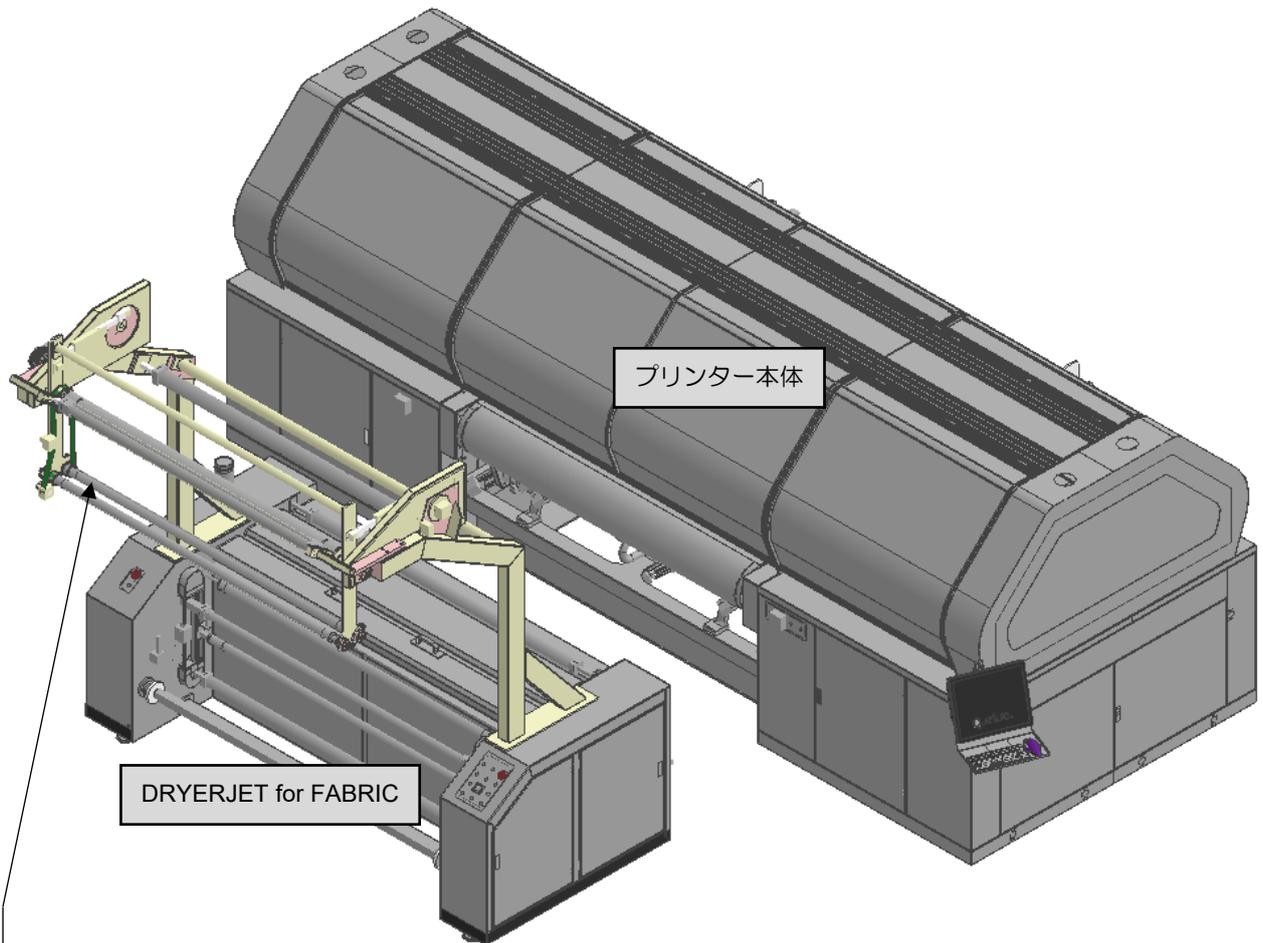
本オプションをプリンター本体に取り付けたときに必要なスペースを下図に示します。

プリンター本体に本オプションを取り付けたときの大きさと、印刷のために必要なスペースを考慮して設置場所を決定してください。



各部名称とはたらきについて

全体

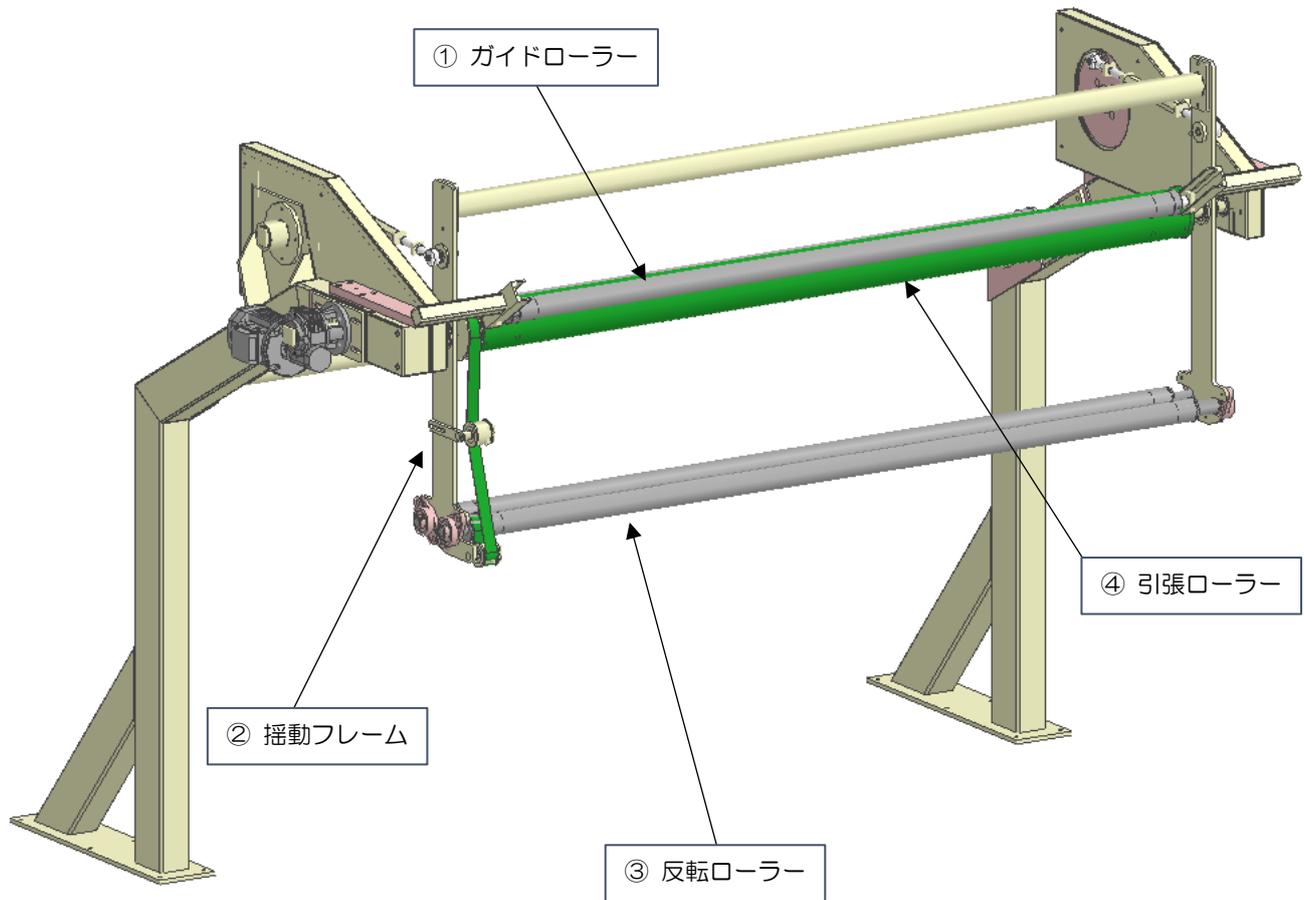


EXIT IN PLAITED HU1800

メディアを折り畳む機構です

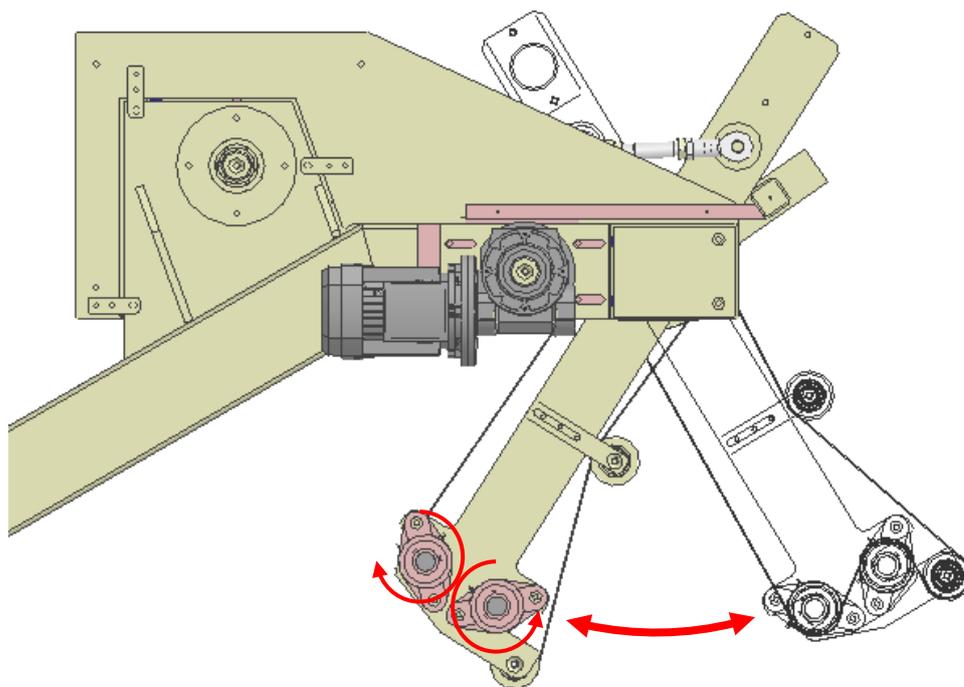
本オプションに含まれる機器は以下のとおりです。

- EXIT IN PLAITED HU1800・・・1台



番号	名称	はたらき
①	ガイドローラー	引張ローラーにメディアを押し付けて駆動力を伝えます
②	揺動フレーム	反転ローラーを前後に揺動させます
③	反転ローラー	対向するローラーが逆転し、間に通したメディアをスムーズに繰り出します
④	引張ローラー	メディアにテンションを掛け、繰り出すためのローラーです

- モーターが回転すると引張ローラーと反転ローラーが回転し、同時に揺動フレームは前後にスイングします。
- DRYERJET のテンションバーの動きに同期して動作します。
制御上すべての駆動部が連動して動作するため、個別の動作のみを停止することはできません。



操作パネル



Roll / Plaited 切替スイッチ



- 「Roll / Plaited 切替スイッチ」以外のスイッチ類については、プリンター本体の取扱説明書を参照ください。

メディアについて

使用可能なメディアサイズと、その取り扱い方法について説明します。

使用可能メディアサイズ

最大メディア幅	1,890 mm
最小メディア幅	500 mm
メディア厚さ	5 mm 以下
印刷速度	プリンター本体に準拠

メディアをセットする

本オプションを使用することによって生じるメディアセット方法の変更箇所を中心に説明します。プリンター本体や、DRYERJET 内の基本的なメディアセット方法については、プリンター本体の取扱説明書をご覧ください。



- 高所作業のため、脚立などを利用し、転倒転落にご注意ください。



- メディアを紙管に巻き取る場合は従来と変わりません。プリンター本体の取扱説明書をご覧ください。

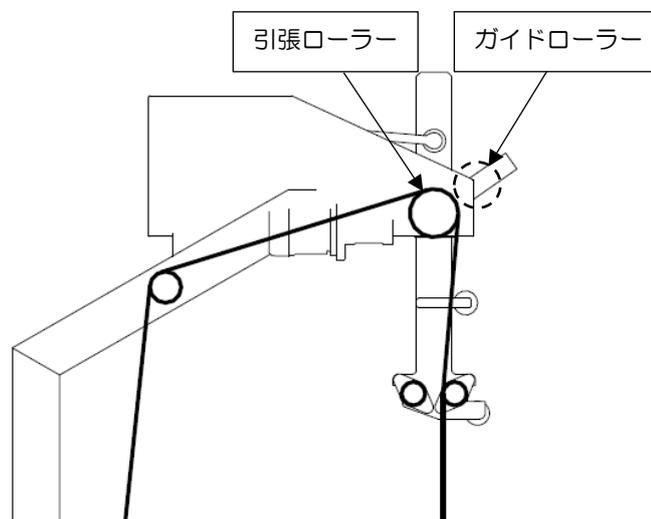
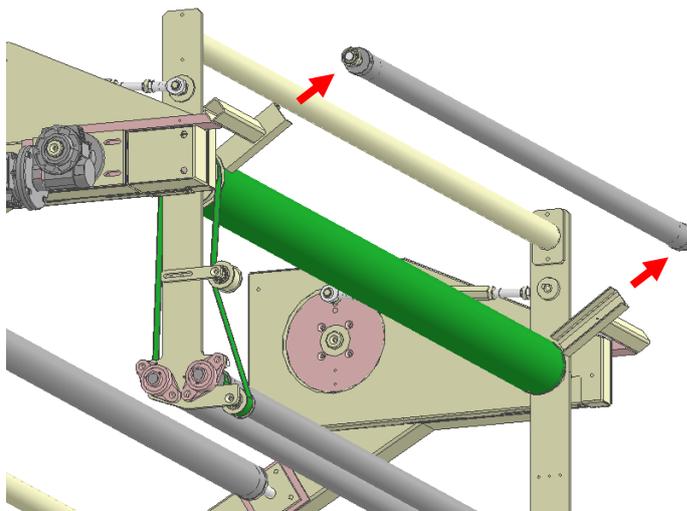
1

引張ローラーとガイドローラーの間にメディアを通す

- 本オプション上部にあるガイドローラーを持ち上げ、メディアを掛けます。
- 重量: 約 11kg



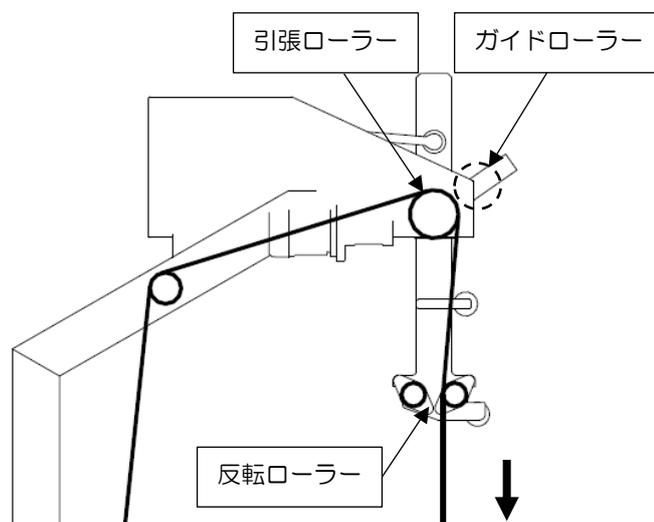
- 重量物です。二人で作業してください。
- 手や指を挟まないよう、注意してください。



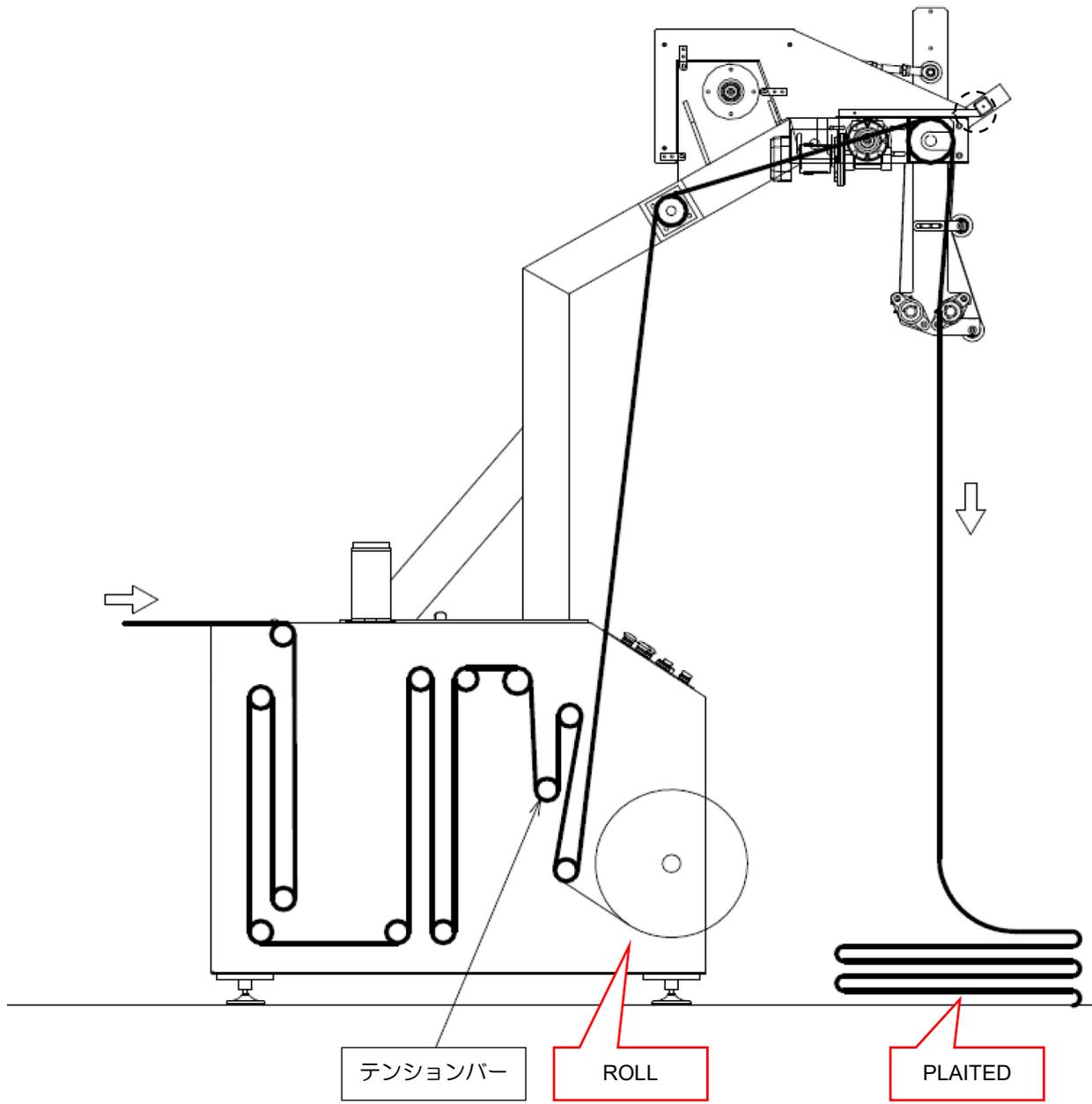
2

メディアを反転ローラーの間から下に落とす

- 図の経路でメディアを通します。
- 折れや曲がりシワなどがある場合は適宜修正します。



メディアルート



印刷する

自動運転

1

操作パネルを設定する

- 操作パネル右下の「Roll / Plaited 切替スイッチ」を操作し、ロールか折り畳みかを選択してください。
 - ロールの場合……DRYERJET で巻き取られます。
 - 折り畳みの場合……本オプションで振り落とされます。

2

自動運転を開始する

- プリンター本体を操作して、印刷を開始してください。

日常のお手入れ

本オプションの状態を保ちながら末永くお使いいただけるよう、使用頻度に応じて、または定期的にお手入れをしてください。

- 本オプションの外装が汚れた場合は、柔らかい布に水、または水で薄めた中性洗剤を含ませ、強く絞ってから拭き取ってください。
- 糸くずや乾いたインクなどは速やかに取り除いてください。
特に引張ローラーの表面には滑り止めのライニング加工がされており、糸くずが付きやすい構造となっています。
- 回転部がスムーズに動作するかチェックしてください。普段と違う音や振動を感じた場合は、販売店または弊社営業所までご連絡ください。

故障？と思う前に

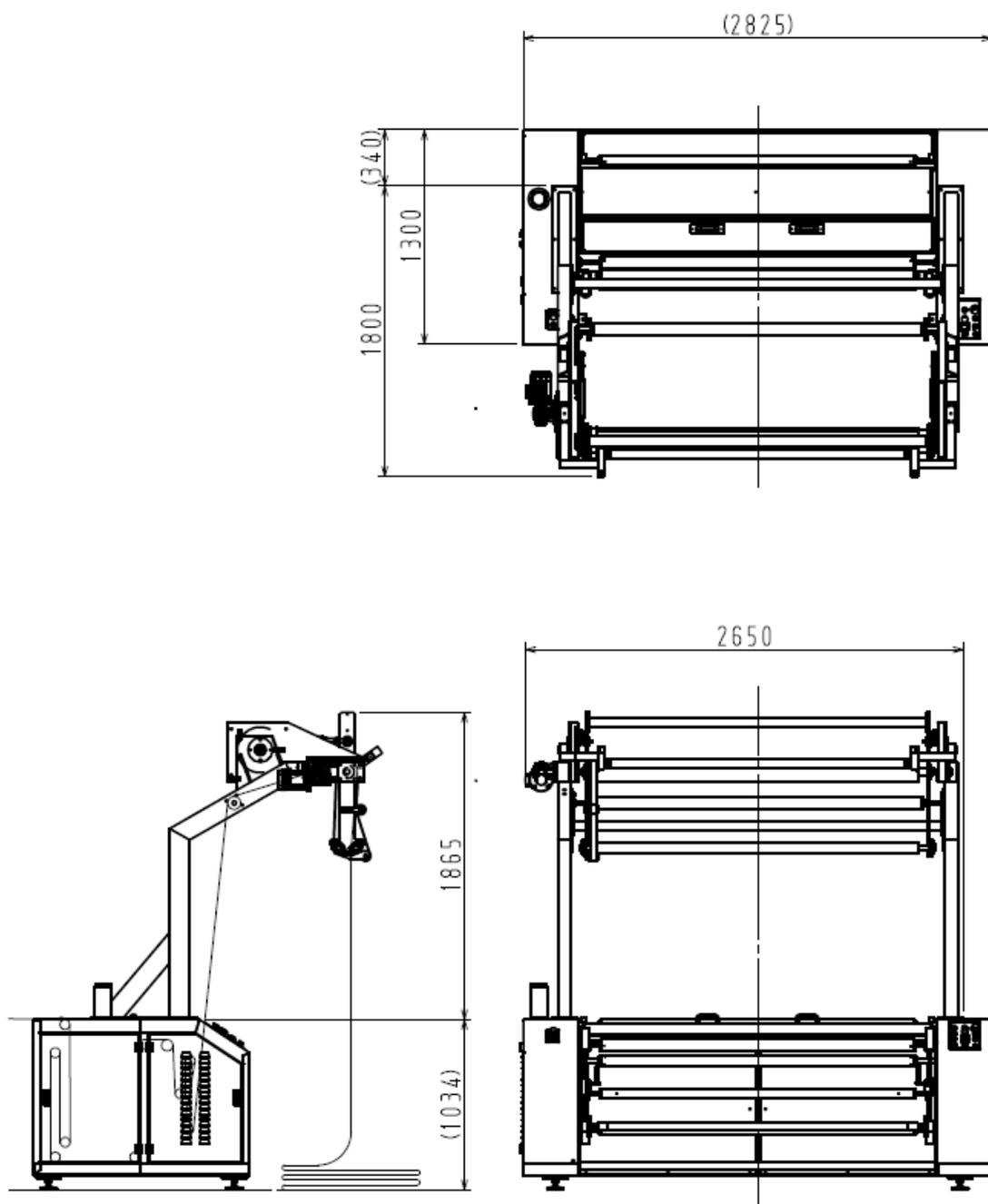
メディアがきれいに畳めない

- 風の影響を受けますので、メディアにエアコンの風が直接当たらないようにご配慮ください。
- 本オプションの構造上、メディアをきっちりと折りたたむことはできません。

仕様

項目	仕様
全長	1,800 mm ※
全幅	2,650 mm ※
全高	1,865 mm ※
重量	305 kg
使用環境	プリンター本体に準拠
電源	DRYERJET より供給

※ 本オプションのみ



Mimaki[®]